

フライホイール ロックツール : CP-98JR

参考作業例 (GX81/1G-FE エンジンの場合)



スターターモーター取り外しの際、上側の取り付けボルトが、スペース的に外せないものがあります。その場合は、左写真のように、ミッションの固定ボルトを外し、位置を少し下げてください。

600mm程度のエクステンションバーを使用して、スターターの固定ボルトを取り外します。フライホイールロックツール : CP-98JRを取り付けます。(取扱説明書参照。) インспекションミラーなどで、ギアが噛み合い、確実に取り付けられていることを確認します。



1G-FEエンジンの場合は、スペーサーおよびギアアタッチメントを、[RB-1]の位置で使用します。(1G-Gエンジンと異なります。) また、フライホイールのギアが減っていたり、型式・年式などでも、取り付け位置の変更が必要なことがあります。

スピナーハンドル : CP-750などを使用して、クランクプーリー固定ボルトを外し、タイミングベルト交換などの作業に入ってください。

